21 館内チャレンジ(館内C)

館内にある8つのチャレンジをクリアして、宝箱を開けるためのキーワードを集めていく活動です。

- ・班の仲間と力を合わせて、様々なチャレンジに挑みます。
- ・宝箱には、各団体で用意したお宝を入れることができます。



時期	通年所要時間 1時間半程度説明、採点を含めて 1時間半程度活動場所 館内
対 象	小学校中学年以上 人 数 1グループ4人~8人程度 10グループ程度まで
	自然の家で貸し出すもの 団体・個人で準備するもの
準備物	ロゲームの説明・解答資料 ロ宝箱 ログループごとの時計 ロチャレンジカード 口金の松ぼっくり 事務室 ロバインダー (多目的ホール) コミ箱に入れるもの(入れる場合)
	事 用具の準備 班ごとに次の物を準備する。 前 ・バインダー ・チャレンジカード ・記入用の筆記用具 (・時計)
	活 1 活動の説明 (どこまで内容を伝えるかは団体の判断による) 動 (1)館内を歩き回り、8つのチャレンジをクリアする。クリアするごとに1つずつキーワ の ードが分かるので、チャレンジカードに書いていく。 実 <u>チャレンジは全て廊下にある</u> 。部屋には入らないこと。 際
	(2)全てのチャレンジをクリアしたら、初めの部屋に戻る。キーワードから予想される合言葉を宝の番人(引率者)に言う。合っていれば最終チャレンジに挑む。
活動の手順	(3) 最終チャレンジに挑み、クリアすると宝箱のカギのヒントがもらえる。宝箱を開けたら完全クリア。
	 2 注意事項 ・班でまとまって行動する。(班長、時計、記録など役割分担をしてもよい) ・ゲームがクリア出来たかどうかは、自分たちで判断する。ズルをしない。 ・他のグループがチャレンジをしていたら、終わるのを待つか他のチャレンジを探す。 ・他のグループも楽しめるように、ゲームに使った道具は元の位置に戻す。 ・ゲームの途中でも、決められた時刻までに戻ってくる。
	3 活動開始 ・準備ができたら一斉にスタートする。 ※ 班の数が多い場合(8班以上)は、最初に行く場所を1階と2階に分けてあげると スムーズに活動できる。(チャレンジは1階・2階それぞれに4か所ある。) 「チャレンジー覧」 ①ピンポン玉チャレンジ ②ボトルフリップチャレンジ ③サイコロトレーニング ④わりばしクイズ ⑤パズル ⑥どんぐりころころ ⑦シャトルなげビンゴ ⑧金のどんぐり探し
	事 1 表彰 後 2 感想発表 3 用具の返却
備考	・金の松ぼっくりは1団体1個まで、お持ち帰りいただけます。・チャレンジの内容については、ホームページをご覧になるか、電話でお問い合わせください。